



亀 KAME 山 YAMA

心地よい 亀山暮らし



亀山市

〒519-0195
三重県亀山市本丸町577番地
TEL:0595-84-5770(移住相談窓口)
FAX:0595-82-9669
E-mail:sumai@city.kameyama.mie.jp



CONTENTS

P3-6
亀山ぐらしインタビュー

P7-8
自然環境

P9-10
子育て

P11
亀山ぐらしをサポート

P12
亀山ぐらしQ&A

P13-14
亀山インフォメーション



関宿祇園夏まつり
4台の山車(やま)が町を
練り歩きます。



お庭で菜園♪



地域・世代を超えて楽しく参加!
荒廃農地の再生と特産品づくり



観客の心を動かしたい!
亀山ミュージカル劇団
"KAME M" (カメミー)



暮らしは、日々の積み重ねです。
子どもたちをはじめ、
住む人々の暮らしが、
健やかであることは、
亀山市にとって、
何より大事なことでと考えます。
豊かな自然環境という土台に、
充実した子育て施策、
安心を生み出す人同士の
つながりが折り重なり、
ゆったり、のんびりと、
健やかに暮らすことが
できるまち。
そんな「住めば、ゆうゆう。」
亀山市の魅力を
ご紹介します。



のびのび!
かめやまっ子

ピョン
ピョン♪

自然が豊かで
のどかな里山に住んで、
働くのは街へ。
亀山は、そんな暮らし方に
適した場所だと思います。



太田栄二さん
出身地／三重県鈴鹿市 居住地区／加太市場

「子育てにも適した亀山市で、
憧れの田舎暮らしを実現！」
Q 移住のきっかけを教えてください。



実家が兼業農家
だったこともあり、私も将来は自分たちが食べるものは自分で作りた
いという思いがあり
ました。亀山市は交通の便が良く、
緑が多くて景観も素敵。また、当時小
学生だった娘の教育環境においても魅
力的でした。亀山市の小学校は、小規
模ですが先生の数が多く、一人ひとりを
しっかり見てくれます。中学生まで
送迎バスがある点も安心でしたね。(注)

「農家とサラリーマンの
二足のわらじ」
Q 現在の暮らしは？

平日は鈴鹿市の企業に勤務(休日に農
業をしています。通勤は高速道路のイ
ンターチェンジも近いため苦になりま
せんし、出張の多い私はJRの駅が市内
にある点もとても助かっています。農
業は、最初は大根や白菜作りから始
め、今では米作りが主となっています。
山間部特有の寒暖差のある気候と加
太川のきれいな水を使って作るコシヒ
カリは、甘みが強くおいしいと県外
の方にも評判です。
おいしい作物が食べ
られて、周りの人にも
喜んでもらえて、
農業は楽しくてや
められないですね。



「近所の方が農業の
手助けをしてくれます」
Q 地域の方との交流は？



農業は、周りの人の
支えがなくてはで
きません。私の住ん
でいる地域で農業
をしているのはこ
年配の方ばかりで
すが、機械を貸して
くださったり、畑の近くの空き家を農作
業用の家として使わせていただいたり、
代々大切にしていた土地を貸してくだ
さる方も多く、今では一町五反の畑を管
理する地域一番の農家です笑。また、
小学校で行う自然薯づくりの体験にも
講師として参加しています。

「加太市場地域の
ブランド米を作りたい」
Q これからの目標は？

これからは、子育てでひと段落したの
で農業にもっと力を入れていきたい
ですね。特に、亀山市での米作りで
は、コシヒカリが向いていると思うの
ですが、管理が難しいため年寄りの
多いこの地域では避けられがちです。
それでも、皆で協力したらおいしいコ
シヒカリが作れると思うんです。いろ
んな方と一緒に
亀山市でできた
コシヒカリをプ
ランド米として
売りたいと思い
います。



コシヒカリ

(注)送迎バスは、一部地域で実施しています。

歴史と伝統が息づく
宿場町「関宿」を
大工として守り、
人情味あふれるこの町で
子どもたちを育てたい。



金谷彰久さん・智子さん・咲希ちゃん・芽泉ちゃん
出身地／彰久さん・亀山市、智子さん・三重県鈴鹿市 居住地区／関町

「家業の大工を継ぎ、
家族と暮らしていきたい」
Q 亀山に住み続ける理由を教えてください。



彰久さん・関宿
のある地区で
120年続く大工
の家に生まれ、
親方である祖
父や父の背中
を見て育ちま
した。現在は、4
代目として、一
般的な家づくりと、関宿の歴史的建造
物の修理・修景に携わっています。関宿
は自分が子どもの頃から暮らしきた
た町。学校から帰ると近所の方に「お
帰り！」と声をかけてもらい、たくさ
んのことを教わりました。歴史があ
り、人情味あふれるここで家族と暮ら
したいと思い、今は実家の隣に家を構
えています。そんな関宿を守りたいと
いう思いから、町屋の景観を残しつつ、
現代の技術で断熱性や耐震性を向上
させる修復工事に関わっています。

「地域のつながりの中で
子どもたちは成長しています」
Q 宿場町「関宿」ならではの
子育て環境の良さを教えてください。

智子さん・関宿で
は一年中、お祭りが
開かれるので、
鈴鹿市出身の私
も、子どもたち
も、参加する度
に、地域の方とのつ



「将来も子どもたちには
関宿で暮らしてほしい」
Q これからの目標があれば教えてください。



彰久さん・私が
小学生の時に
行っていた駄菓
子屋「小平屋」
は、今でも子ど
もたちが大好
きな場所です
し、かくれんぼ
をするなど関宿は子どもたちの遊び
場です。これくらい温かい町の方たち
に囲まれ、自分と同じような体験をし
ながら、たくさんのごことを学んで育
ってほしいです。私自身、保育園から中
学校まで同じだった友人とは距離が近
く、大人になっても深くつきあいが
あります。子どもたちが成長した後
も、ここでもいっしょに育った友人と暮らし
てくれたらうれしいですね。そして職
人として、観光客がたくさん訪ねる、
この町の景観を守り続けたいです。

里山風景にひかれて、
移住とレストランの
開店を決意。
亀山の豊かな食材の魅力を、
もっと知ってほしい。



佐藤大隆さん・明子さん・南渚花ちゃん
出身地／北海道札幌市 居住地区／アイリス町

「亀山の風土、食材、
人の優しさに魅了されて」

Q 移住先に亀山を選んだ理由を
教えてください。

北海道出身の私たちが移住したのは
平成20年、三重県の野菜や海の幸の豊か
さに魅了されたこと、そして田畑と小
高い山が広がるロケーションを一目で
気に入って、夢だったレストラン開業をこ
の地に決めました。のんびりとした雰囲



気に包まれて、初めての
4年間は県内の飲食
店を北から南まで食
べ歩き、農家や魚屋を
訪ねて、じっくりと開
業準備をしました。

「地元の生産者さんが作る、
美味しい食材を広めたい」

Q 地域の人たちの交流は？

水も空気もおいしい
亀山市には、が
んばっておられる
生産者さんが多
く、その食材は本
当に素晴らしい。
深く関わる中で刺激を受けて、魅力
を少しでも伝えたいという思いで、
毎日料理を作っています。亀山市の
「はちろ農園」さんの野菜をはじめ、
「UWUJI農場」さんのイチゴや
イチジク、「小林ファーム」さんの豚肉
などがランチやディナーにたくさん
登場します。県内外のお客さんに食べ
ていただくことで、生産者の方の励み
にもなっただけだと思います。



「子育てで困ったことがあれば、
すぐに相談できます」

Q 亀山市の子育て環境について
教えてください。



私たち夫婦は共働
きで両親は北海道
に住んでいるため、
子どもが小学校に
入る前までは、子
育支援センター「
あいあいこ」をとても頼りにしてい
ました。また、地元の方が運営する子育
てサロン「びよびよサロン」では地域の
おじいちゃん、おばあちゃん世代が子ど
もたちの面倒を見てくださるので、本
当に助かりました。

「まちづくりに貢献して、
お世話になった皆さんに恩返しを」

Q どんな思いで地域のイベントに
参加されていますか？

親切にしていたいただいた地域の皆さん
への恩返しとして、10年、20年先もこ
の場所を店を開き続け、人が集まる
町にしていきたい。そう思い、旧東海
道に約150の露店が並び、亀山大市や
店主が一般の方に専門知識を教え
る「亀山まちゼミ」などに参加して
います。また、中学生の職場体験も
行っています。先祖代々、この土地に
暮らす方が「一
緒にまちづく
りをしよう」と
言ってくださる
のがすごけれ
しいです。



妻の実家があったので

たびたび訪れていた亀山。
暮らすほどにその良さが
深く実感できるように
なってきました。



岩本敏さん・俊子さん
出身地／岡山県津山市 居住地区／管内町

「義父の介助のため、
妻の実家のある管内へ」

Q 亀山に移住された経緯を教えてください。



私は東京の出版社
でアウトドア雑誌
『BE・PA・L』やシニ
ア雑誌『サライ』な
どの編集長を務め
てきました。しか
し亀山で暮らす妻の父親に介助が必要
となり、妻とともに移住することを
決意しました。私は『BE・PA・L』など
で田舎暮らしの特集などを企画して
読者に勧めてきた立場の人間です。か
ら、都会を離れた生活も楽しいもので
あることを実証する責任があると思
っています。前向きな気持ちで亀山
に向き合ううちに、改めてたくさんの
魅力が見えてきました。

「亀山は、住むのにも
出かけるのにも快適な土地」

Q 亀山の魅力とはなんですか？

私は食いしん坊なので、昔から食べ物の
美味しくない場所には住みたくない
と言っていたのですが、亀山は海のもの
も山のものも食材がとても豊富です
ね。気候も穏やかで台風や大雪などの
不安も少なく、安心して暮らせます。
それに、日本の真ん中ですから、京都
や奈良、大阪、東京などへ気軽に行け
るなど、とても便利な土地なんです。
私は落語が好きで、さらに伊能忠敬と
松浦武四郎という江戸から明治にか
けて日本中を駆け巡った偉人の研究も

「移住先選びには、
その土地の一年を知ることが大切」

Q 移住先を決める際に気を配ったポイントは？



親子で関宿散策
感に包まれます。

して、名古屋・大阪などで行われる
寄席や東京での会合などによく出かけ
ます。このような暮らしに比べて、
豊かな自然を楽しみながら、こへでも
スムーズに出かけることができる亀山
は、まさに理想的。それに、とても感動
したのは、町内にあるお地蔵様の法要
を毎年度の時期に行うのですが、そう
いう機会にはない文化に参加させてい
ただけることです。また、関宿のよう
な昔の面影を伝え
る場所もあり、知
れば知るほど歴史
のある場所に住ん
でいるという幸せ
めを感じます。



畑で採れた自慢の野菜

都市と豊かな自然が
調和した中に、
生き生きとした
笑顔が広がります。



「ちょっと遊んでくる！」
片手でぼうしを押さえて駆け出す
子どもたちの後ろには、
鈴鹿の山並みが、出しゃばることなく、
でもどっしりと今日も暮らして
寄り添っています。
ここから流れる清水が、
ゆっくり、ゆっくりとまちを縫い、
やがて、緑の丘と便利な機能が
ほどよく混ざり合う亀山を
形づくってくれました。
あり帰ってきたなあと思える風景が、
ここにはあります。

～来て！見て！亀山市のお楽しみイベント～



花しょうぶまつり(亀山公園)

約4,000平方メートルの園内には、
およそ100種類12,000株の花しょうぶが
植えられています。毎年、6月上旬には、
花しょうぶまつりが催されます。



青空お茶まつり(中の山パイロット)

亀山市の特産品である、お茶の生産拠点
「中の山パイロット」で開催されるイベン
トで、お茶摘み体験や手もみ体験など、
お茶農家の方々との交流が楽しめます。

石水溪

市内を東西に流れる鈴鹿川の支流です。
周辺には、東海自然歩道が通り、オール
シーズン魅力ある景観が楽しめます。



亀山公園

県下屈指の菖
蒲園をはじめ、
芝生広場やわ
んぱく広場のほ
か、図書館・歴
史博物館など
がある総合公
園です。



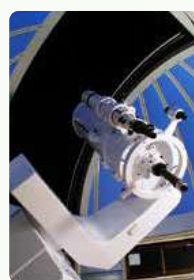
亀山サンシャインパーク

亀山PAに隣接する公園で、一般道・高
速道路の両方から入ることができます。
おもいきり走り
回れる芝生や、
子どもの冒険心
をくすぐるアス
レチック、夏場は
水遊びができる
コーナ―もあり
ます。



天文台「童夢」

星がきれいに見える坂下地域にあり、無
料開放日には、天文台スタッフが操作・解
説を行います。



亀山里山公園「みちくさ」

市街地のすぐ近くにあった約3.5haの荒地
に池や湿地などの水辺を整備し、魚や鳥
など多くの生き物が生息できる里山を復
元しました。今で
は市民の憩いの
場であり、子ども
たちが里山の四
季を通して環境
のことを学べる
場所にもなって
います。



亀山森林公園「やまびこ」

豊かな自然を身近に感じることがで
き、多様な植物の宝庫で年間を通し
て楽しめる公園
です。四季の変化
を楽しむ散策は
もちろん、森林
と木材に触れ合
うイベントを開
催しています。



市の自然体験イベント 『里山塾』に親子で 参加しました！



会場：亀山里山公園「みちくさ」

子どもたちは最初、ぬかるんだ
池の底に入るのを怖がっていま
したが、勇気を出して、たくさん
のザリガニを捕まえていました。
あんまり楽しそうだったので、最
後には私も池に入って親子みん
なで泥だらけ！イベントを通し
て、子どもたちの自然に対する
「なぜ？」「どうして？」の声が増
えたので、これからも自然に興
味を持っていろんな体験をして
もらいたいと思います。



中島雅代さん・碧海ちゃん・楓希ちゃん
出身地：愛知県大府市
居住地区：片岡町

優しさに包まれて、
健やかにすくすくと。
豊富なサービスと施設で
子育てを応援します。



子育て支援センター
「あいあいっ」が
あるおかげで、
専業主婦の私も、
地域の方と一緒に
のびのびと育児ができます。

桂さん(自宅から歩いて約15分の場所)に、

市が運営する子育て支援センター「あいあいっ」があり、本当に助かっています。週3〜4日ほど通い、母娘で依存している状態(笑)。おもちゃや絵本がたくさん揃っていますし、雨や雪の日も、天候に関係なく自由に走り回って遊べるのがいいですね。特に心強いのが「保育士の資格を持つ先生方がいてくださることなど、離乳食の相談や子どもへの接し方の相談など、子どもを遊ばせながら、心配ごとは何でも聞いています。本当に心強いです。浩太さん・妻を実家から少し離れた亀山市に連れてくるのは少し不安がありました。が、センターに通ううち、友人がたくさんできていたので私も安心しました。



前田浩太さん・桂さん・花奈ちゃん・紗ちゃん
出身地/浩太さん:亀山市、桂さん:愛知県名古屋市
居住地区/羽青町

総合保健福祉センター(子育て支援センター)

子どもが安心して過ごせる場所をサポート

子育て支援センター



就学前のお子さんや保護者の皆さんが安心して楽しく遊べる場所です。様々な活動を通して、お子さんの健やかな育ちを支援しています。子育て情報の提供や育児相談、また親子で楽しめる講座を定期的に開催し、子どもたちがすくすく育つよう、色々な支援を行っています。

総合保健福祉センター



総合保健福祉センター「あいあい」は、福祉関係窓口、子育て支援センター、子ども未来課などがあり、子育て中の保護者の方にとっても便利です。また、温泉施設「白鳥の湯」も併設しております。

食のサポート

かめやまっ子給食



地産地消の取り組みとして、市内産の食材を多く使った「かめやまっ子給食」を実施しています。子どもたちの地域食材に関する知識を高め、豊かな体と心を育みます。

学習・コミュニケーションのサポート

少人数教育の 細やかな授業



市独自で先生を増やすことにより、きめ細やかな少人数教育を行っています。

安全のサポート

愛の運動



子どもたちの登下校の時間帯に、地域のボランティアの方々が通学路に立ち、子どもの安全を見守っています。

母親同士をつなぎ、食について学ぶサークル 子育てサロン「みつまま」



子どもが幼稚園に通っていた頃、園に紹介していただいた公民館講座「子育ての宝箱」に参加し、食

の安全性について学びました。そこで、専門家の間では食べはばいけんといわれている食材が市販されていることを知り、衝撃を受けました。子どもへの食について、母親自身が考えるきっかけとなる場をつくりたいと考え、考えていた頃、亀山市の職員の方に、子育て中の親子を対象にした月1回程度のサロン活動があり、その活動に対して支援が受けられることを教えていただき、子育てサロン「みつまま」を立ち上げました。亀山市には、地域の核となつて活動しようとしたとき、しっかりと支えてくださる市の体制があること、そして快く集まってくださる方がたくさんいることを感じ、とても心強く思いました。



吉崎直子さん
出身地/三重県四日市市
居住地区/川合町

亀山ぐらしをサポート



まち全体で子育てをサポート

0歳から18歳までの子どもが切れ目のない支援を受けながら成長できるよう、保健・福祉・教育・医療の連携した総合的な窓口となる子ども未来課(愛称:子ども総合センター)を設置しています。

保育所・幼稚園など就学前の教育・保育をはじめ、専門スタッフが子どもの育ちに関する様々なサポートを行っています。

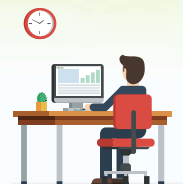
このほかにも、子ども医療費助成や、子どもの成長に合わせた検診や予防接種など、様々な支援を行っています。



●相談窓口「子ども未来課」
・TEL0595-84-3315, 0595-83-2425

仕事の情報

多様な産業が集積し、「ものづくり」が市の産業の特徴となっています。工業団地の整備も図られており、自動車産業や製造業等の企業を有する市町とも近く、多くの求人があります。



- 求人紹介・相談・ハローワーク鈴鹿
TEL059-382-8609
・ハローワークインターネットサービス
<https://www.hellowork.mhlw.go.jp/>
- 起業支援制度があります
・亀山創業支援ネット「カメヤマ創業アシスト」
・創業・再挑戦資金融資保証料補助制度

住まいの情報

商業施設が集まり計画的に配置された住宅地や、東海道沿いの宿場町、山間の自然に囲まれた地域があり、色々なライフスタイルを選択できます。



- (公社)三重県宅建物取引業協会
<http://www.mie-takken.or.jp/>
- (公社)全日本不動産協会 三重県本部
<http://mie.zennichi.or.jp/>
- 「亀山市空き家情報バンク」があります。

● 移住相談窓口 亀山市 産業建設部 都市整備課 住まい推進グループ TEL0595-84-5770
E-mail: sumai@city.kameyama.mie.jp

亀山ぐらし Q&A



◎生活には自動車が必要ですか？

▲自動車があれば便利です。

市内にはJR関西本線と紀勢本線の結節点である亀山駅を中心に5つの駅があり、亀山駅周辺の市街地では、徒歩や自転車を利用すれば日常生活には不便はないと思います。

また、駅や病院、ショッピングセンター等へ停車する、コミュニティバス等が10路線あります。

一方、市街地を離れると、起伏の多い地形ということもあり、自動車が必需品となります。

高速道路や広域幹線道路の要衝となっていますので、自動車がなければ行動範囲は大きく広がります。



◎気候はどうですか？雪は多いですか？

▲温暖で暮らしやすい気候です。

年間平均気温は15.7℃(冬季(1月)の平均気温は4.8℃、夏季(8月)の平均気温は27.2℃です。雪は、年2〜3回程度降ります。



※亀山市消防本部資料より平成28年の気候

◎家庭菜園をしたいのですが？

▲家庭菜園を楽しむ環境は十分にあります。

高齢者が営んでいる農地や遊休農地は多くあります。住んで、地域の人々と接する中で農地を貸してくれる人を探してみるがよいかもしれません。実際、多くの先輩移住者さんは農地を借りて楽しんでいます。

また、市では年に1度、市民農園の利用者の募集を行っていますので、そういった制度を利用して始めることもできます。



◎日常の買い物をする場所がありますか？

▲市内のどこに住んでも車で15分程度の場所に全国展開をしているスーパーやドラッグストアが集まる商業施設があります。

ホームセンターや100円ショップのお店もあり、日常生活には困りません。道の駅やJA直営の店舗で地元野菜も買えます。

また、移動販売車が来る地域もあります。



14